

新図書館(中心市街地複合拠点施設)

～ 施設整備の基本的な考え方 ～

新図書館(中心市街地複合拠点施設)シンポジウム

H29.6.18

☆ 拠点施設整備に係る市の方針



◆【拠点施設整備検討の経緯】

新図書館

H17.3月 ◎市民に求められる四日市市立図書館像について(提言)

H22.9月 ◎新しい図書館のあり方検討会報告書

H22.12月 ◎四日市市総合計画(2011~2020年度)策定

◇市民ニーズに合わせた図書館づくり
市立図書館については、市民ニーズを踏まえ、……公共施設の跡地活用なども視野に入れ、具体的な立地場所の選定ののち、新図書館に関する整備構想を策定します。

H26.2月 ◎第2次推進計画(平成26~28年度)策定

◇「新図書館整備構想策定事業」
平成28年度に実施する事業として位置づけを行った。

中心市街地拠点施設

平成27年11月~平成28年3月

◎中心市街地活性化推進方策検討会議 計5回開催

◇中心市街地の活性化に向けて、シティプロモーションや市民交流機能、を含め、公有地などの空間活用について、施設整備も視野に入れた具体的な推進方策を検討。

平成28年4月

◎「四日市市中心市街地活性化推進方策調査検討会議」より市長へ報告書を提出

市民公園、鶴の森公園、諏訪公園、庁舎東側広場の4カ所の公有地における、文化施設等も視野に入れた中心市街地活性化に資する公共施設の整備の可能性と考え方について報告。

☆ 拠点施設整備に係る市の方針



◆【基本方針】

『中心市街地活性化』 ← 本市の重要課題 → 『新図書館整備構想』



- ・ 活性化の効果を早期に出す
- ・ 公有地の活用、合理的施設整備



- ・ 総合計画への位置づけ
- ・ 現図書館の老朽化



「庁舎東側広場」に新図書館を含む中心市街地拠点施設を整備するための基本計画策定に取り組む（平成28年 8月 ～ 平成29年 10月頃）

◆【施設整備の目的】

- ・ 中心市街地の回遊性強化
- ・ 市役所や総合会館などの公共施設とシビックコアを形成 ⇒ 市民の利便性を向上
- ・ 近鉄四日市駅～JR四日市駅のエリア間の民間による都市開発を促進

☆ 拠点施設の導入機能



◆【導入機能】

滞在型図書館

多世代交流・ワークショップ機能

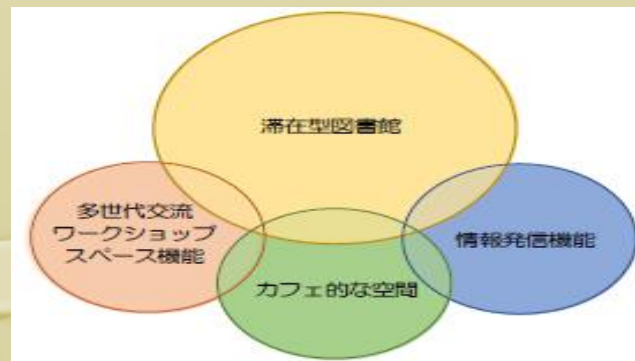
情報発信機能

カフェ的な空間

- … 単なる図書の貸し借りだけでなく、ゆとりある空間で読書や学習ができ、またICTにも対応し、新たな情報や人に出会え、幅広い世代と交流ができる図書館
- … 市民などの学びや創造の支援、幅広い世代交流の促進
- … 市内外へのシティプロモーション拠点
- … 市民団体なども含めた各種イベント情報の発信
- … カフェなど軽飲食ができ、気軽に立ち寄れる場所
人の流れの中心となる魅力ある憩いの空間

◆【機能配置イメージ】

新施設では「滞在型図書館」を核とし、他の3つの機能とも融和し、各機能間の相乗効果を高める施設を目指す。



☆ 計画場所：庁舎東側広場



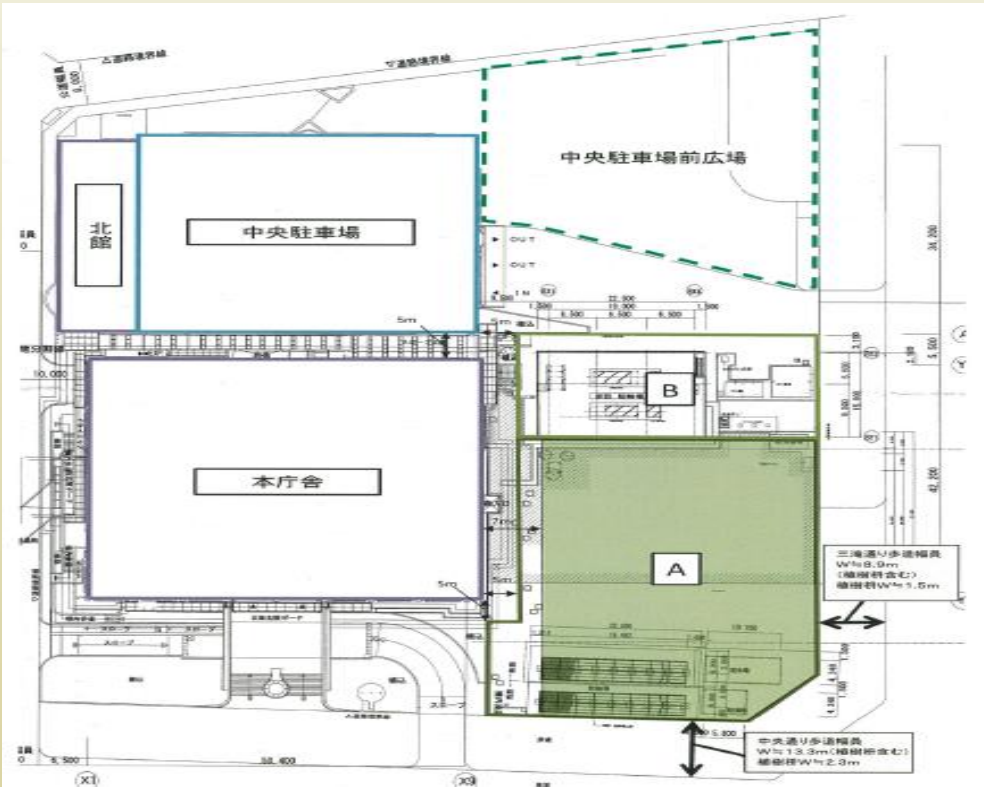
◆【中心市街地周辺地図】



☆ 計画敷地及び機能配分イメージ



◆【計画敷地】



◆【機能配分イメージ】

●各機能の配分例

【滞在型図書館】

9,000㎡ ⇒ (蔵書数80~90万冊)
 開架スペース、閉架スペース
 交流共用スペース※
 (フリースペース・ロビー、階段、エレベーター、トイレ等)

【多世代交流・ワークショップ機能】

3,550㎡

【情報発信機能】

200㎡

【カフェ的な空間】

400㎡

合計

13,150㎡

敷地	敷地面積(㎡)	建築可能な延床面積(㎡)	建築可能な建築面積(㎡)	階数	1階あたりの面積(㎡)
A+B敷地	2,630	13,150	1,840	7階程度	1,840

☆ 駐車場需要への対応



◆【需要想定】

◎新図書館を含む中心市街地複合拠点施設

ピーク時台数 想定 ⇒ 365台

- ・人口1人当たりの貸出冊数を現状比2.5倍に目標設定
- ・車での来館率や利用者全体に占める貸出利用者の割合などは、他都市事例を参考に算出

◆【需要への対応とアクセス検討】

- ◎市営中央駐車場は、障がい者、妊婦・乳幼児連れ、高齢者などが優先的な利用に配慮、拠点施設までの動線を確保する。
- ◎くすの木パーキングも主な駐車場として活用。拠点施設まで安心して歩ける環境整備や中央通りの歩道の充実を検討。
- ◎ピーク時の駐車場需要に対しては、周辺の民間駐車場と連携し、中心市街地内の駐車場ストックで対応する。
(市営中央駐車場が165台分、くすの木パーキングが154台分、中心市街地内にはその他民間駐車場が約1,300台分ある)
(※利用者には、数時間無料とするチケットを発行するなどで対応)

☆ 本シンポジウムの目的



◆ 開催の主旨

◎平成28年度から検討を進めている、『市庁舎東側広場』での新図書館を含む中心市街地複合拠点施設整備の基本的な考え方(特に新図書館に関するご意見や期待すること等)について、様々なご意見を頂く場であるとともに、市民の皆様どうし、それぞれの参加者のご意見やお考えも聴いていただき、本施設の機能や空間のあり方についてともに議論する場としていただく。



◎シンポジウムや、今後市内4カ所で開催する懇談会で頂いた様々なご意見は、市で集約し、その上で、反映できる意見は反映し、基本計画の策定を進めていく。
⇒その後、事業化に向けて、市としての判断を行っていく。